

令和6年度成長産業試作開発支援事業採択プロジェクト一覧

分野	プロジェクト名	採択事業者	プロジェクトの概要
航空・宇宙	航空宇宙産業向けプラスチック部品に対応した、射出成型機用HIP シリンダーの試作開発	(株) 城洋	航空宇宙業界で射出成形に要する技術も高度化してきている。成形樹脂の高度化に伴い添加物も変化してきており、ガラス繊維などの割合が増加し加熱筒(シリンダー)の寿命が短くなっている。現状よりも高耐摩耗の加熱筒(シリンダー)の新規開発を行う。
航空・宇宙	素材4130熱処理後の内径シート部の最適加工条件の確立による生産性向上	(株) フクイ金属	航空機の油圧部品スリーブは素材4130のドーナツ加工後の熱処理により、高硬度である。内径シート部の粗度基準、同芯度の加工条件も厳しい。航空機特有の厳しい加工条件に対して、同一の素材を使用し、プログラム条件、治工具、チップ材質等を変更し、再現性を確実にする技術を構築する。
環境・水素等新エネルギー	3kW級燃料電池発電システムの試作開発	阪神機器(株)	1kW級燃料電池発電システムの開発に取り組んでいるが、ようやくプロトタイプ機が完成し発電実証のフェーズに移行したことから、さら幅広い発電ニーズに対応すべく、次のステップとして3kWクラスの燃料電池発電システムを試作開発する。
環境・水素等新エネルギー	表面処理を施工することによって耐久性を向上させたステンレスタンクの試作開発	マルイ鍍金工業(株)	腐食環境において、ステンレスの耐久性を高度化するには、酸化皮膜中の鉄(Fe)を減少させ、クロム(Cr)量を増加させることが有効である。電解研磨、不働態化処理などの各処理方法におけるCr/Fe比を比較検討し、使用環境に応じた耐久性のある表面処理技術でタンクを試作し、耐久性を評価する。
環境・水素等新エネルギー	内容物の変性を防ぐバリア性を有したユニバーサルデザインスパウトパウチ容器の開発	アスカカンパニー(株)	環境配慮意識の高まりから3Rの取組が拡大し、自社製品のリデュース容器であるパウチ容器用スパウトパウチ容器の用途拡大が進む中、様々なニーズに応えるため、意匠性、開けやすさ、バリア性を向上させたスパウトパウチ容器の開発に取り組む。
健康・医療	医療・医薬分野のためのアルミレスの国産定温輸送容器(ボックス)の開発	小泉製麻(株)	医薬品等の物流で使用されることが多い3温帯(冷凍、冷蔵、常温)では、輸送容器の真空断熱材に使用されているアルミはリサイクルが難しい。そこで、アルミレス真空断熱材を使用した定温輸送容器の製品化およびサービス構築を目指し、アルミレスのバリア性積層フィルムを用いた真空断熱材の開発および定温輸送容器の試作を行う。

健康・医療	腹腔鏡下手術における手術時間短縮に寄与する革新的な臓器牽引クリップの開発	金井重要工業（株）	腹腔鏡下手術において使用されている既存の臓器牽引クリップは専用鉗子を必要とするものが多いことから、ポートを占有する上に、鉗子で取り扱いにくく再使用による把持力の低下も課題である。そこで汎用的かつ把持力を維持した、手術時間短縮による医師と患者双方にメリットを享受できる新しい臓器牽引クリップを開発する。
-------	--------------------------------------	-----------	--